

育休代替教員 特任助教 (地域保健看護学)公募要領

項目	内容
所属学科	大学院看護学研究科
専門領域	ケアシステム学 地域保健看護学分野
職名及び人員	特任助教 1名
職務内容	地域保健看護学の教育、大学運営に関する業務 【担当予定科目】 学士課程:健康教育方法論、公衆衛生看護活動論Ⅱ、地域診断方法論、公衆衛生看護管理論Ⅱ、保健医療福祉行政論Ⅱ、公衆衛生看護学実習 AB、看護学統合実習(公衆衛生看護学)、医療安全とチーム医療、看護研究Ⅱ、他
応募資格	以下の条件をすべて満たす者 (1) 学士以上の学位を有すること。 (2) 修士以上の学位を有するかまたは着任時に修士の学位を授与されると見込まれること。 (3) 当該領域の著書又は論文があること(修士論文を含む)。 (4) 保健師・看護師免許を有し、原則3年以上の保健師としての実務経験を有すること。 (5) 看護職者を目指す実習学生に対する臨床指導経験を有することが望ましい。 (6) 名古屋市立大学大学院の助教としてふさわしい人格と識見を有すること。
雇用期間	令和7年7月1日(予定)から令和8年3月31日まで(予定) ただし、原則、休業をしている職員の休業期間が終了する月の末日までに限り更新あり。契約期間内に休業を終了した場合は、その終了する月の末日までの期間とすることがある。
提出書類	(1) 名古屋市立大学大学院看護学研究科教員採用選考に係る志願書 (2) 履歴書1通(様式1) (3) 業績書(様式任意。記入要領を参考のうえ、必要事項をもれなく記載のこと) (4) 主要研究業績がある場合は別刷り等(3編以内)各3部、コピー可
応募締切日	令和7年3月14日(金)17時[必着]
留意事項	1. 名古屋市立大学医学部再編に伴い、令和7年度より、看護学部は医学部保健医療学科看護学専攻となる予定です。 2. 名古屋市立中央看護専門学校との統合によって学士課程の学生数が増加したため、名古屋市瑞穂区の桜山(川澄)キャンパスと名古屋市東区葵の葵キャンパスで業務を行っていただきます。勤務地は葵校舎です。講義等のために校舎を移動する必要があります。 3. 本学ではすべての教員が全学教育に従事しています。 4. 性別、年齢、国籍は問いません。なお、名古屋市立大学の定年退職は65歳です。 5. 本学は「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り男女共同参画を推進しています。 6. 本学は敷地内禁煙を実施しており、教職員にはこの方針を遵守していただくとともに、大学周辺道路での禁煙にもご協力いただいております。
書類提出方法	(1) 書類の提出は郵送のみとします。

項目	内容
	<p>(2) 封筒の表書きに「地域保健看護学教員応募書類在中」と朱書き、簡易書留あるいはレターパックプラスで送付してください。</p> <p>送付先 〒461-0004 名古屋市東区葵1丁目 4-7 名古屋市立大学大学院看護学研究科 ケアシステム看護学 地域保健看護学分野 教員選考委員長 門間晶子</p>
問い合わせ先	<p>名古屋市立大学大学院看護学研究科 ケアシステム看護学 地域保健看護学分野 選考委員長 門間晶子 [TEL] 052-982-7341 [E-mail] akado@med.nagoya-cu.ac.jp</p>
その他	<ol style="list-style-type: none"> 1. 志願書、履歴書および各記入要領等(PDF ファイル)は、下記、本学の看護学研究科・看護学部ホームページよりダウンロードできます。 2. 選考の過程で面接を行うため、応募者に来学を求めています(旅費は自己負担)。なお、面接日程として、令和7年3月17日・19日・21日を予定しています。 3. 採否の結果については、応募者宛に通知します。 4. 応募書類は原則として返却はいたしませんので、ご承知ください。応募書類の個人情報は選考および採用以外では使用いたしません。選考終了後は適切に破棄させていただきます。